

10月29日「小学1・2年生が『必ず』食いつく20の練習メニュー！」

10月29日「小学1・2年生が『必ず』食いつく20の練習メニュー！」（キッズメニュー伝達講習会）を実施しました。この講習会は通常実施しているキッズリーダー講習会の内容をより実戦的に1・2年生が楽しめるようなメニューを紹介しながら参加者に実践していただく形式で、昨年水戸で（70名超参加）、今年は日立で実施（68名参加）しました。また10月22日には水戸で実施予定でしたがあいにくの台風と重なり中止となりました。今回つばも台風の影響があり開催可否を検討しましたが、座学という形で実施しました。

日曜日の18時スタートではありましたが事前の申し込みは70件近くあり、当日も荒天のなか60名近くの方にお集まりいただき、キッズ年代の特徴や指導のポイントをお伝えしました。特に日本サッカー協会でもキッズ年代に対して「Fun & Quality」ということで楽しさだけでなく、楽しさの中に十分に「サッカーの本質」を伝えることを展開しています。そのなかで「No Line（並ばせない）、No Laps（素走りはしない）、No Lecture（なるべく説明は短く）」ということも提案し、こどもたちの成長に応じたトレーニングを提唱しています。今回はその考え方を座学という形でお伝えしました。

本来であればグラウンドで行う予定だったメニューをJFA公認キッズリーダーインストラクター上田原氏（鹿島アントラーズスクールコーチ）と、鹿島アントラーズ樽井氏にもご説明いただきました。



講師コメント；堀之内寛

（JFA公認キッズリーダーインストラクター、茨城県キッズ委員会、鹿島アントラーズ）

22日の水戸と今回、多くの方に申込みいただきながら天候の為実施できなくて非常に残念でした。しかしながら、この悪天候の中つばまで足をお運びいただき講義を受講いただいた方には感謝いたします。指導者の方や保護者の方もいらっしゃいましたが、みなさまのそれぞれの立場で今後の活動の一助になりましたら幸いです。このような場を通じて、私どももみなさまにより良い情報をお伝えできるように準備して臨んでおります。選手育成に保護者、指導者のみなさまと協力して進めるように今後も活動してまいります。グラウンドや、次の講習会でみなさまとお会いできることを、そして、今回の講習でみなさまの目の前の子どもたちの変化が見れることを楽しみにしております。

文責；堀之内寛（茨城県サッカー協会キッズ委員会）